

[結果]

- ① 尿、血液、関節液中の RI は、ほとんど無視出来る程である。
- ② $25m\mu$ と 60μ の粒子の大きさで比較すると、肝、関節比は、前者 $1.76/1$ 日、 $0.59/3$ 日、 $0.4/5$ 日であるが、後者は $0.12/1$ 日、 $0.15/3$ 日、 $0.12/5$ 日である。
- ③ 投与量は、 $10mCi$ が適當
- ④ 脳出血死の 1 例、最近注入した 2 例、及び、2 回注入した症例の第 1 回時のもの、計 4 膝関節を除いた 12 膝関節でその効果をみると消失 7 例 (53%) 減量 3 例 (25%)、不変 2 例 (7%) である。
- ⑤ 経過観察中の 2 例を除いて 14 膝関節のうち 10 関節には注入後、一時的な液の増加、疼痛がみられた。

[結論] 以上の事より、この治療法は試みるべきものである。

演題 20

質問：的場邦和（岡山大学平木内科）慢性関節水腫として一括されましたが、関節リウマチと膝関節症その他に分けて効果を観察していただきたい。

答：鷲海良彦（広島日赤病院放射線科）関節リウマチ、慢性滑液膜炎等による慢性膝関節水腫について検討したが、症例が増えてから各疾患別に、それぞれの効果を検討したいと思います。

21. 悪性リンパ腫の Radioisotope リンパ管内注入療法

入野昭三 丹治為世 神原紘司
水川士郎
(岡山大 平木内科)

悪性リンパ腫の Radioisotope による治療は既に ^{52}Mn , ^{198}Au 等により試みられていたが、近年 ^{131}I -Ethiodol のリンパ管内直接注入法の導入によって欧米では既にその有効性が認められ注目されている。我々も ^{131}I -Ethiodol $35mCi$ を両足背部リンパ管より注入し、全身リンパ節、特に後腹膜、回盲部、右鼠径部の巨大なリンパ節腫大を示し、本法により著効をみた細網肉腫の症例を経験したので報告する。

^{131}I -Ethiodol 注入前後の腫瘍縮小効果曲線（平木潔、入野昭三：リンパ系造影法 Lymphography による悪性リンパ腫の一治療効果判定法の提案、医学のあゆみ 58 : 79, 1966.）による判定では、 ^{131}I 投与後 2 週間で 50%，1 カ月後には 60% の縮小率を示した。シンチスキャン、

シンチカメラによる追跡では、Lymphography によるリンパ節像とよく一致して鼠径部、腸骨及び大動脈リンパ節に略均等に分布していた。尿中総排泄量は 2 週間で投与量の約 4%，糞便中には 0.07% であった。肺への RI の集積は明らかに認められたが、甲状腺、肝、腎その他諸臓器への RI の集積はみられず、又甲状腺機能・肝機能、腎機能、呼吸機能、骨髄像その他血液学的所見に異常は認められなかった。

本法は、延命効果、再発率、従来の化学療法との併用の問題等検討すべき点も多く残されているが、今後研究すべき興味ある領域と考える。

質問：鷲海良彦（広島日赤病院放射線科）治療線量はどの位になるのでしょうか。計算していなければ文献でも。

答：丹治為世（岡山大学平木内科） $500 \sim 1000$ Rad です。

答：入野昭三（岡山大学平木内科）文献によると $1mCi$ 当り $300 \sim 1000$ Rad です。Siegel は $200 \sim 800$ Rad, Picard は $333 \sim 1000$ Rad, Dargent は 700 Rad と報告しています。

質問：宮崎泰一（広島大学放射線科）①後腹膜リンパ節、鼠径部リンパ節は再発の恐れは $35mCi$ ではどうでしょうか。②放射線治療の補助的方法として用いたら良いと考えますが如何でしょうか。

答：丹治為世（岡山大学平木内科）①我々の症例は 3 カ月で現在認めておりません。文献では再発をみる場合大半 3 年以内に起っています。②部位その他の条件で case by case 行うべきであると考えます。ある場合には RI リンパ管注入療法として、又ある場合には外照射を主、RI リンパ管注入療法を副とすべき場合があると考えます。

答：入野昭三（岡山大学平木内科）他の療法例えれば Chemotherapy 等と併用すべき療法と考えていますが、後腹膜リンパ節に対しては特に優れていると思われる。

22. 当院における RI 施設の管理、 運用について

鷲海良彦 松浦啓一
(広島赤十字病院・広島原爆病院 放射線科)

当院に RI 部門が開設されたのは昭和 40 年 7 月で、今年は 4 年目を迎える事になったが、最近 RI 病棟、RI 化学室の新設の他に新しく島津製 3 インチ上下対向型の